

# 新横浜出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局  
京 浜 河 川 事 務 所  
新 横 浜 出 張 所 発 行  
電 話 0 4 5 - 4 7 6 - 5 0 0 3  
2011年11月08日【号外7号】

## 鶴見川は流域全体で洪水の対策を行っています 約4,300基(約300万m<sup>3</sup>)の防災調整池が活躍しています

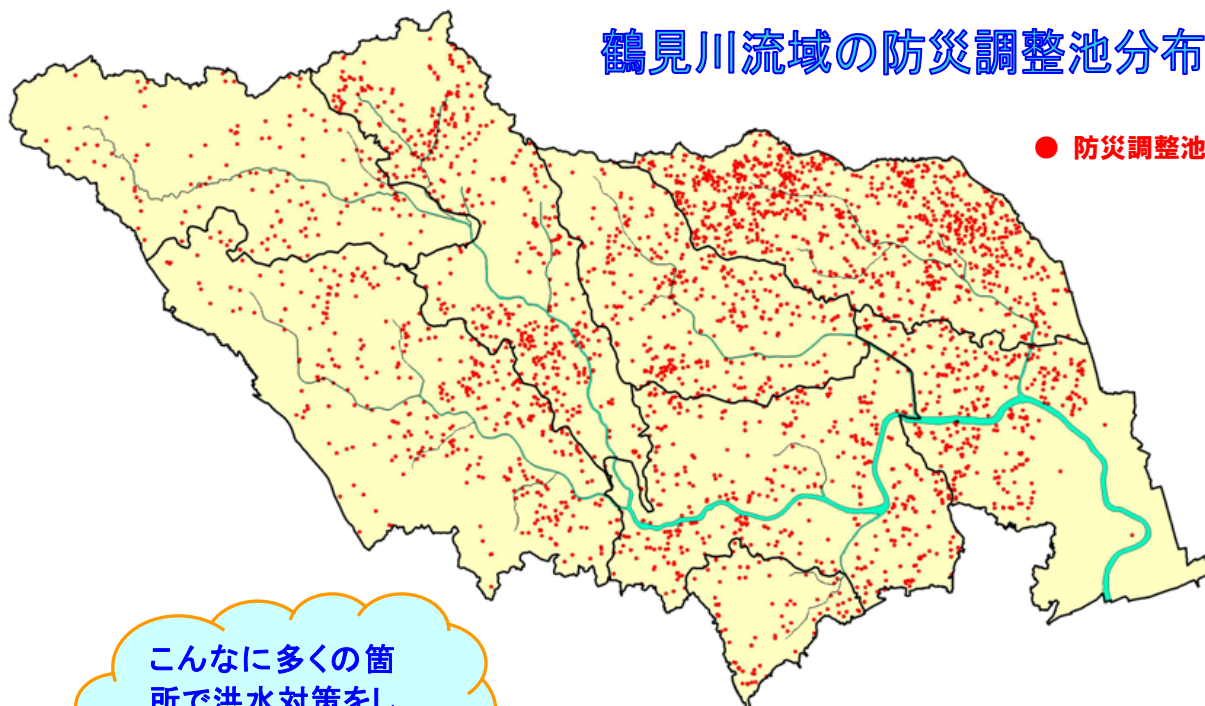
鶴見川流域には、大量の雨が一挙に川に流れ込まないように、降った雨を一時的に貯める施設（防災調整池）が、様々な形で造られています。この調整池には、雨を貯めるだけの機能しかない単一の目的の物と、テニスコートや公園など他の目的と併用しているものがあります。

現在、流域全体で約4,300基、容量を合計すると約300万m<sup>3</sup>【平成21年度末時点】の防災調整池が設置されています。これらの防災調整池は、下流の洪水被害防止に大きく役立っていますが、設置されている地域においても、浸水被害軽減に役立っています。

平成15年の特定都市河川浸水被害対策法の制定を受け、平成17年4月1日に特定都市河川流域に指定されました。これにより、著しい雨水の流出増をもたらす一定規模以上の行為は、都道府県知事の許可を必要とし、許可にあたっては、雨水貯留浸透施設の設置を義務付けています。

平成15年の調査時（3,300基）の1.3倍の設置数となっています。

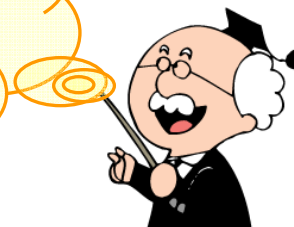
### 鶴見川流域の防災調整池分布図



こんなに多くの箇所で洪水対策をしているんだね



上流の人達の積み重ねが大きな力になって、下流の人達の安心に役立っているんだよ。





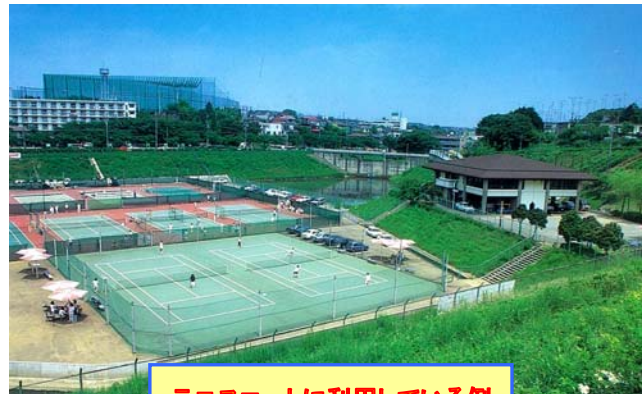
★ 単一目的の調整池です ★



★ 多目的の調整池です ★



農業用水池と併用している例



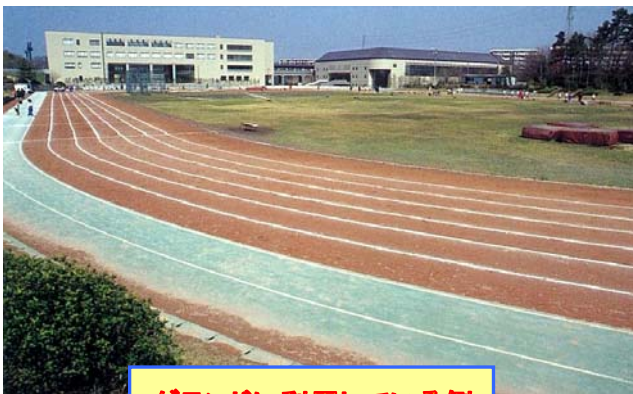
テニスコートに利用している例



公園として利用している例



野球場に利用している例



グラウンドに利用している例



建物の地下に雨水を溜める例